

もんてん
瞽女
プロジェクト
2016

ごぜ 瞽女の魅力と 広瀬浩二郎の仕事

2016年10月29日(土) 14:00開演

料金 一般2,500円／障がい者・学生・門天会員2,300円

第1部「瞽女」という可能性～対談と瞽女唄演奏

出演 川野楠己(瞽女文化を継承する会理事、元NHKチーフディレクター)

萱森直子(越後瞽女唄の伝承者)

第2部 見えない世界を見る～広瀬浩二郎の仕事

お話 広瀬浩二郎(国立民族学博物館准教授)

見えない世界を見る! ワークショップ

2016年10月30日(日)

14:00～15:00 小学3～6年生とその家族(10家族20名)

16:00～17:30 中学生以上(定員15名)

小学生・障がい者500円／中学生以上1,000円

講師 広瀬浩二郎(国立民族学博物館准教授)

全盲の文化人類学者、広瀬浩二郎先生と一緒に、

視覚を使わずにものを見る＝「さわる」魅力を再発見しましょう!

さわる文化＝「蝕文化」の可能性あふれる旅へのご案内いたします。

会場 両国門天ホール

主催: 一般社団法人もんてん／共催: ゆう・えんLLC

協力: NPO法人高田瞽女の文化を保存・発信する会／特別協賛: アサヒビール株式会社



ゆう・えん

門天
since 1989
Ryogoku Monten Hall

見えない世界を見る

もんてん瞽女PJでは、これまで多様な視点から瞽女の歴史的・現代的意味を再考してきました。今年度は11月22日のすみだ北斎美術館の開館を記念して、「富嶽百景」「北斎漫画」といった北斎の作品に度々登場する、障がいを持って渡世する瞽女や座頭などについても視野を広げ、視覚障がい者における芸術性、障がい者の持つ可能性について考えていきます。また上越市高田の「瞽女ミュージアム高田」の開館一周年を記念し、日本最古級の映画館「高田世界館」でも同時開催いたします。